

光の透過率を高める独自レンズコーティング「SUPER EBC FUJINON」マルチコートを採用  
明るくクリアな視界を実現する双眼鏡

ハイパー クラリティ  
「FUJINON HYPER-CLARITY」シリーズ

大口径レンズを搭載した倍率 8 倍・10 倍の 2 機種をラインアップ！動物・自然観察に最適

● 新発売 ●

2020 年 10 月 1 日

富士フイルム株式会社(社長: 助野 健児)は、双眼鏡に、光の透過率を高める独自レンズコーティング「SUPER EBC FUJINON」マルチコートにより明るくクリアな視界を実現する「FUJINON HYPER-CLARITY」シリーズを新たにラインアップします。今回、同シリーズの製品として、大口径レンズを搭載した「FUJINON HYPER-CLARITY HC8x42」(以下、「HC8x42」)と「FUJINON HYPER-CLARITY HC10x42」(以下、「HC10x42」)の 2 機種を 2020 年 11 月より発売します。「HC8x42」は 8 倍、「HC10x42」は 10 倍の倍率を備え、いずれの製品もバードウォッチングや星空観察などアウトドアでの動物・自然観察に最適な双眼鏡です。

なお、「HC8x42」と「HC10x42」は、「2020 年度グッドデザイン賞」において、特に高い評価を得た 100 製品に贈られる「グッドデザイン・ベスト 100」に選定されています。



「HC8x42」



「HC10x42」



双眼鏡は、動物・自然観察やスポーツ観戦、国境警備など幅広い用途で使用されています。富士フイルムは、1947 年に初めて「FUJINON」ブランドの双眼鏡を発売して以来、高い光学性能が求められる、警備・監視用途の業務用双眼鏡を中心に開発・販売してきました。また、業務用双眼鏡で培った光学・機械設計技術を民生用双眼鏡の開発にも応用。世界最高<sup>\*1</sup>±6° の補正角<sup>\*2</sup>を実現する防振双眼鏡など、イノベーティブな製品を提供しています。

今回発売する「HC8x42」と「HC10x42」は、携帯性に優れたコンパクトなダハプリズム<sup>\*3</sup>タイプの双眼鏡です。有効径<sup>\*4</sup>42mm の大口径レンズにより高い集光力を発揮。デジタルカメラ「Xシリーズ」用交換レンズなどで採用している、独自のレンズコーティング「SUPER EBC FUJINON」マルチコートを全てのレンズ・プリズム透過面に施すことで光の透過率を向上させ、明るい視界を提供します。さらに、ED レンズにより色収差を効果的に抑制し、高い解像力と優れたコントラストを実現。野生動物や大自然の美しさをありのままに捉えることができます。

「HC8x42」と「HC10x42」は、滑りにくいエラストマー素材<sup>\*5</sup>や握りやすいボディ形状を採用することで、優れた操作性を実現します。また、接眼部のアイカップにアルマイト加工を施した切削アルミニウムを用いるなど、金属の質感を活かした高品位なデザインを追求しました。このほか、堅牢性・軽量性に優れるマグネシウム合金製のボディフレームと防水・防曇構造を備えているため、アウトドアでの環境下でも安心してご使用いただけます。

当社は、長年培った光学技術や精密加工・組立技術を活かし、放送用レンズをはじめ、監視カメラ、プロジェクター、双眼鏡など幅広い製品の開発に取り組んでいます。今後も、画期的な製品を開発・提供し続けることで、多様な市場ニーズに応えていきます。

- ※1 電子式ジャイロセンサーによる防振機能を搭載した双眼鏡として。2020年10月1日時点。当社調べ。
- ※2 補正できる揺れの角度。
- ※3 光軸を一直線に設計できるプリズム。
- ※4 レンズに入射する光束の直径。
- ※5 ラバーとプラスチックによって構成される素材。

## 記

### 1. 製品名、発売時期、価格

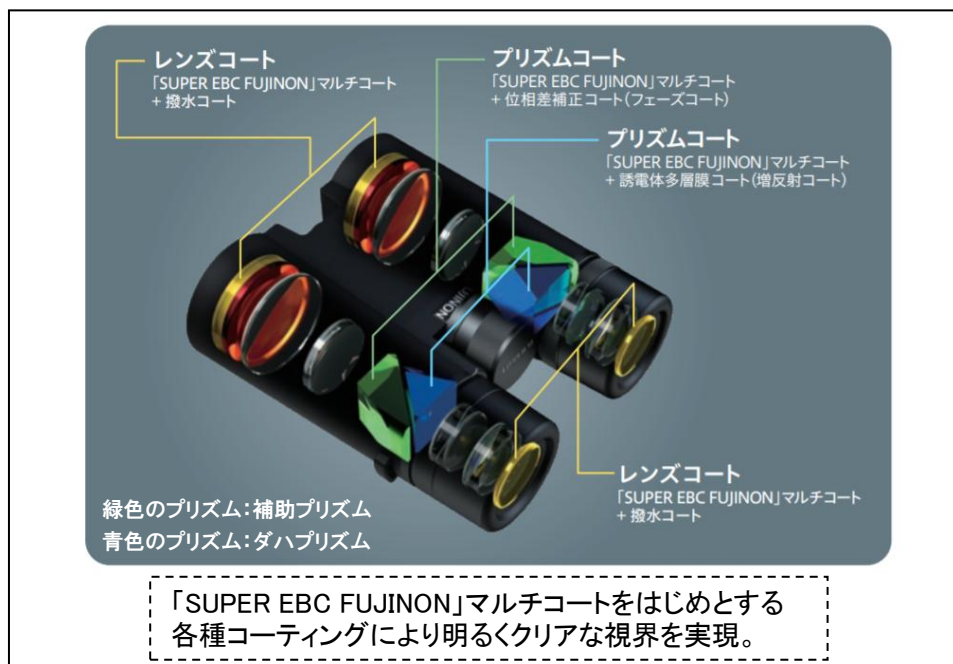
製品名	発売時期	価格
双眼鏡「FUJINON HYPER-CLARITY HC8x42」	2020年11月	オープン価格
双眼鏡「FUJINON HYPER-CLARITY HC10x42」		

### 2. 「HC8x42」と「HC10x42」の製品特長

#### (1) 明るくクリアな視界を実現する大口径レンズ搭載の双眼鏡

- ・対物レンズに有効径42mmの大口径レンズを採用したことで、高い集光力を発揮します。また、光の透過率を高める独自レンズコーティング「SUPER EBC FUJINON」マルチコート<sup>※6</sup>を全てのレンズ・プリズムの透過面に採用。さらに、補助プリズムの反射面には、誘電体多層膜コート(増反射コート)も施し光の反射率を高めることで、明るい視界を実現します。
- ・EDレンズの採用により色収差を効果的に抑制します。さらに、ダハプリズムの反射面に位相差補正コート(フェーズコート)も施すことで高い解像力と優れたコントラストを実現。クリアな視界を提供します。また、可視光領域の波長の光をバランス良く透過させるため、肉眼の視界に近い自然な色合いをお楽しみいただけます。
- ・7群9枚のレンズを最適に配置することで、視界の中心部から周辺部まで歪みを抑制します。
- ・「HC8x42」は8倍、「HC10x42」は10倍の倍率を備え、いずれもバードウォッチングや星空観察などに最適です。なかでも「HC10x42」は、焦点距離400mmの望遠レンズ<sup>※6</sup>を備えたデジタルカメラで撮影する被写体と同等の大きさで対象物を捉えるため、被写体を探して画角を決める際にご使用いただくこともでき、当社デジタルカメラ「Xシリーズ」のユーザーにもおすすめです。

※6 APS-Cサイズセンサーを搭載したデジタルカメラ対応の望遠レンズ。



## (2) 快適な操作性と高品位なデザインを実現

- ・ボディ表面に滑りにくいエラストマー素材を採用。人間工学に基づく握りやすいボディ形状も実現しており、安定感のある高いホールディング性を発揮します。
- ・細かい凹凸状のローレット加工を施したフォーカスリングを搭載。手袋をした状態でも指掛かりがよく、快適にピント調整を行うことができます。
- ・ロングアイレリーフ設計<sup>※7</sup>であるため、眼鏡着用時でも快適にご使用いただけます。
- ・曲面と平面を組み合わせたスタイリッシュなボディデザインを実現しました。接眼部のアイカップには、アルマイト加工を施した切削アルミニウムを採用。当社デジタルカメラ「Xシリーズ」などでご好評いただいている、金属の質感を活かした高品位なデザインにより、所有する喜びを提供します。

※7 ケラレのない視野を確保できる眼の位置から接眼レンズまでの距離(アイレリーフ)が長い設計。



接眼部のアイカップにはアルマイト加工を施した切削アルミニウムを採用。

曲面と平面を組み合わせたスタイリッシュなボディデザインを実現。ボディ表面には、滑りにくいエラストマー素材を採用。

## (3) アウトドアの環境にも耐える高い信頼性を実現

- ・堅牢性・軽量性に優れるマグネシウム合金製のボディフレームと防水<sup>※8</sup>・防曇構造を採用。対物レンズ・接眼レンズの両方に撥水コートも施しており、アウトドアでも安心してご使用いただけます。
- ・光学フィルターを装着するためのネジを対物レンズの前に搭載。逆光を抑える PL フィルターをはじめ各種光学フィルターを装着することができ、さまざまなシーンでご利用いただけます。

※8 水深 1m において 5 分間の浸水を防ぐ性能(水中での使用は不可)。

本件に関するお問い合わせは、下記にお願いいたします。

【報道関係】 富士フイルムホールディングス株式会社 コーポレートコミュニケーション部 広報グループ

TEL: 03-6271-2000

【お客さま】 富士フイルム双眼鏡サポートセンター

TEL: 0570-022226

お問い合わせフォーム

<https://fujifilm.jp/form/general/input.php?id=Binocular>